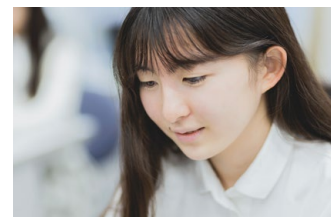


CHUSUGI

CHUO UNIV. SUGINAMI HIGH SCHOOL
GUIDE BOOK 2023





中杉フォトギャラリー
公開中！

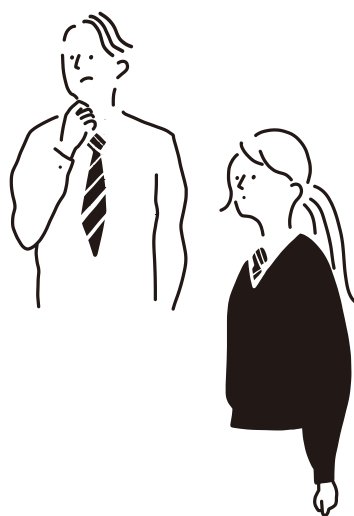


あなたらしく始める、
あたらしいステップ。

夢中で高校生活を駆け抜けて、ふと振り返ったとき、
入学時には想像もしてなかった景色が広がっている。
高校生活を、そんな3年間にしよう。

探究的な視点を育む、中杉での学び。
地図を持って、さあ、歩き出そう。
迷ったり、後戻りしたり、時にはうずくまったり。
その時には、一緒に地図を見直し、道を選び直し、
手を引いてくれる仲間がいるはず。

あなたらしい、あなただけのステップを。



将来に生きる、探究的な視点を磨く。
そのための一歩を踏み出そう。

1年次は、中杉での学習スタイルに慣れるための1年間。

Google Classroomを用いたペーパーレスの授業、

Chrome Bookを用いて作成したグラフィックや動画による成果発表、

フィールドワーク学習の企画紹介から実施報告に至るまで、

さまざまなアウトプットの機会を用意しています。

新しい環境で、新しい挑戦をする機会もたくさん用意しています。

誰かに押し付けられる「勉強」から卒業しよう。準備はすぐに整うはずです。



PICK UP

探究マップ



『探究マップ』とは「読む」「書く」「考える」といった

さまざまな学びの場面で活用する、中杉オリジナルのワークシートです。

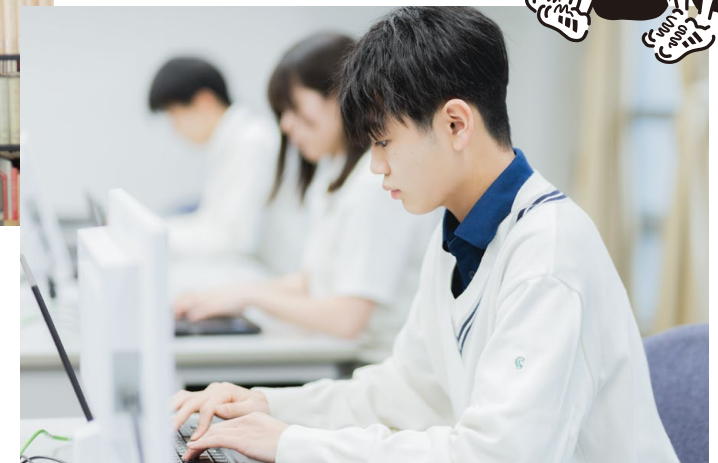
大局に立ちながら物事を論理的に考える力を磨くことができる

『探究マップ』を活用することで、思考を深め、アウトプットし、

自分の考えを他者に伝える力を養っていきます。

1年次から積極的にこの『探究マップ』を活用していくことで、

卒業時にはこれをベースに一定水準以上の文章が書けるようになります。



関わることで、見えてくる。
好奇心の芽を仲間とともに育てよう。

2年次には、中杉生の強みの一つ、コミュニケーション・スキルをフル活用。
多くの授業で行われるペアワークやグループワークを通じて、
あっと驚くような知識や行動力を持った、新しい仲間に出会うはずです。
英語の授業は、Chusugi Round System、略して"CHUROS"。
グループワークやプレゼン活動を通じて、コミュニケーションとしての英語を実感していきます。
みなさんに与えられたミッション。それは、人との関わりを通じて見えてくる、
新しい世界と新しい課題に参画していくことです。



PICK UP

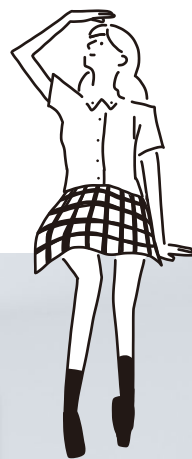
研修リーダープロジェクト・ アカデミックプロジェクト

2年次には、一人ひとりが選択する2分野の参加型プロジェクトがあります。
研修旅行について自分自身で問いを立て、現地の調査を計画・実施し、
その内容をまとめる『研修リーダープロジェクト』。
中央大学の各学部と連携して、プロジェクトを立案し、
実際に参加する『アカデミックプロジェクト』。
この二つの中から自分自身で選んだプロジェクトに参加し、
1年次に身につけた探究プロセスを用いることで、課題解決への道を模索していきます。



課題を見つけ、答えを模索する。
無限の可能性を持つ広い世界へ飛び立とう。

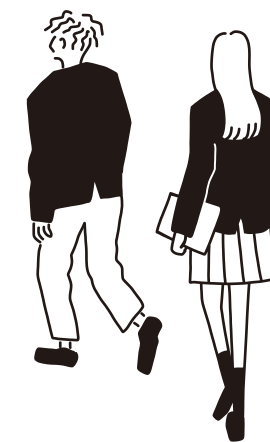
誰かに用意してもらった機会に飛び込んでいくのが2年次だとすれば、
飛び立っていく場を自ら見つけ出していくのが3年次。
自分の関心を満たしてくれる研修プログラムは、ないだろうか？
中央大学の科目履修制度を利用して、大学の授業を先取りしてみようか？
卒業論文や理数探究の研究テーマは、何にしようか？
社会課題解決に取り組むボランティアに、参加してみようか？
迷ったなら、まずは飛び込んでみましょう。中杉生なら、なんでもできるはず！



PICK UP

卒業論文・理数探究

『卒業論文』『理数探究』とは、選んだテーマについて自ら問いを立て、
道筋を立てて答えを導き出し、表現する卒業制作です。
文コースの生徒は、社会や文学などからテーマを選び、約6000字の『卒業論文』を執筆。
理コースの生徒は、さまざまな事象から課題を設定し、
科学的・数学的な視点から分析する『理数探究』として成果物を制作。
高校生のうちから本格的な論文作成や研究活動に取り組む経験が、
大学での学びにそのまま生かされていくのです。



自らの力で考え、理解し、行動する。
未来へとつながる道のりを共に歩もう。

『行動する知性』育む中央大学へ

3年間の学びを経て、9割以上の生徒が中央大学へ内部進学します。

中央大学のミッション「行動する知性」とは、物事を考え、理解し、自らの判断で行動する力のこと。

ゼミやサークル活動、さまざまな学外の取り組みにおいて、

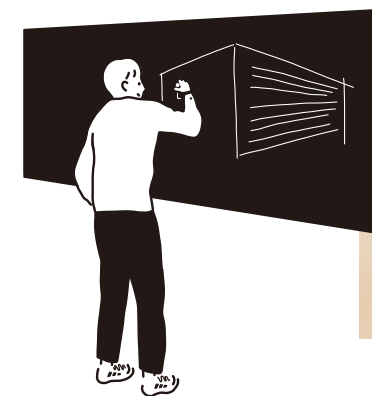
中杉で身につけた探究的な視点を大切に、フットワーク軽く課題の解決に臨みましょう。

留学や資格取得プログラム、インターンシップなど、附属校だからこそ早くに始動できることも多くあり、

一般受験で入学した学生の一步も二歩も先へ歩き出せることは、中杉の魅力の一つです。

もちろん、中央大学へ推薦されている生徒でも推薦枠を放棄することなく、他大学受験へ挑戦可能。

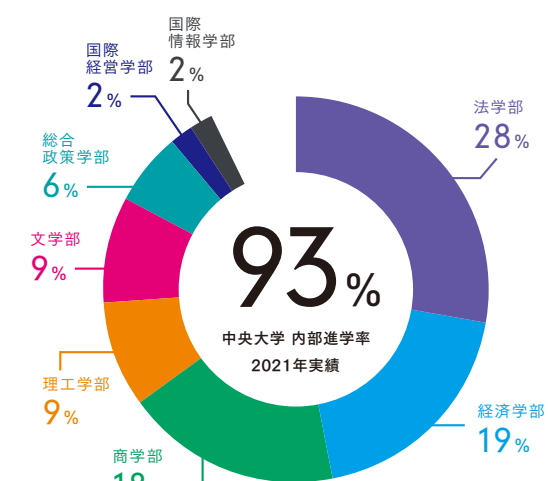
一人ひとりの夢や希望に寄り添い、多様な進路への挑戦を応援します。



中央大学 内部進学率

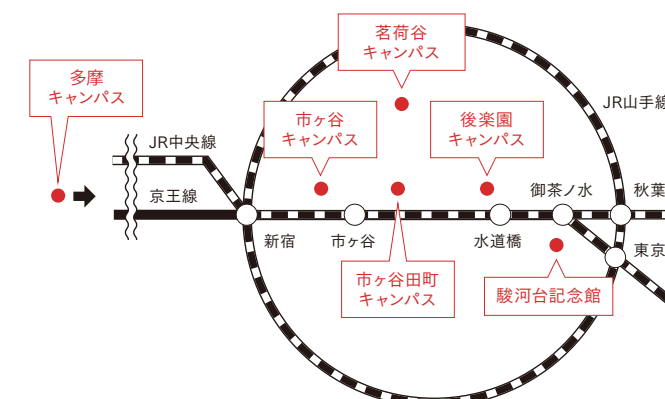
2021年実績

法学部	99人	文学部	33人
経済学部	65人	総合政策学部	20人
商学部	64人	国際経営学部	7人
理工学部	31人	国際情報学部	8人



法学部 都心キャンパスへ

2023年、多摩キャンパスにある法学部が
都心キャンパスに移転します。



多摩キャンパス
経済学部／商学部／文学部／総合政策学部
／国際経営学部／大学院（法学・経済学・
商学・文学・総合政策）

市ヶ谷キャンパス
ロースクール

市ヶ谷田町キャンパス
国際情報学部

茗荷谷キャンパス
法学部

後楽園キャンパス
理工学部／ビジネススクール



大学附属校という選択

中杉の学びの特長

中杉は、中央大学に進学することを目的とした高校ではありません。
 「充実した高校3年間のその先に中央大学がある」、そんな高校です。
 「大学附属校は、大学以降の進路や目標が定まっている人が行くもの」と思われています。
 しかし、目標から逆算して高校生活を組み立てる必要はありません。
 中杉での高校生活と、中央大学と連携したさまざまなプログラムを経ることで、
 進むべき道は自ずと開けてきます。それを受け止めてくれるだけの広い学問領域を
 カバーしているところが、総合大学である中央大学の魅力です。

もっと見る



FEATURES 01

海外研修



「語学」「交流」「課題解決」など目的別に複数の海外研修を用意しています。フットワーク軽く世界に飛び出そう！

- 希望者を対象に行われるもの
 オックスフォード研修(イギリス／3年のみ／2～3月／3週間)
 ユニティカレッジ研修(オーストラリア／全学年／夏休み／2週間)
 ターム留学(ニュージーランド／1、2年／3学期／2ヶ月)
- 総合的な探究の時間(C.S.JOURNEY)の一環として行われるもの
 マレーシア・中国深圳※

※その他、東北・奄美大島・沖縄から選択します



FEATURES 02

模擬裁判・模擬国連・ ビジネスコンテスト

法廷の基本的なルールに則り、検察側と弁護側に分かれて模擬裁判を行う学校対抗コンテスト『模擬裁判選手権』。
 生徒が各国の大使となり、自国の利害も考慮しながら、グローバルな課題の解決に向けて話し合う『模擬国連』。
 自分たちで新たなビジネスを考えて、提案・発表をするコンテスト『ビジネス・グランプリ』。
 中杉生は、学外のプログラムにも積極的に参加し、『模擬裁判選手権』での優勝を始め、数々の好成績を収めています。法律や国際関係、ビジネスに強い関心が無くても、「仲間と何かに打ち込みたい!」という思いがあれば、ぜひ挑戦してみてください。





探究的な視点を育む

中杉の教科教育



大学で専門的に学び、そして世の中の課題を解決していくためには、幅広い教養が求められます。

幅広い教養のために中杉が採用しているのが、できるだけ多くの科目に触れる「全教科型カリキュラム」です。

それぞれの授業では「生きた知」を身につけるために、考えたり、表現したり、伝えたりする機会を多く設けています。

「探究する力」とは「調べれば分かることを調べるための力」ではありません。

それは、答えの無い課題に対して、複数の学問領域に基づいた知識を行き来しながら立ち向かう力を指しています。

大学入試の問題に正解するための勉強ではなく、大学入学後、社会に出た後に必要な力を身につける、

それが中杉の教科教育です。



FEATURES 01 英語



多くの学校で成果を上げているメソッド「ラウンド・システム」を採用。ペアワークやグループワーク、インタビューといったさまざまなアウトプットの機会を活用し、実践的な英語力を身につけることができます。英語での発表が求められるコンテストやプログラムへの出場や参加も、サポートしています。

FEATURES 02 数学

解法を教わって問題を解くだけが、数学ではありません。一つの問題・命題について、他者が納得できるように論理的に表現するのが数学です。実社会で数学的なものの考え方がどのように応用されているのかを知り、3年次の『理数探究』につなげていきます。

FEATURES 03 体育・保健

運動能力や技術の向上だけでなく、与えられた条件の中で自主的にゲーム運営ができる力を養います。保健の授業では、新しい情報や問題を教材とし、多様性を重んじる現代社会で生涯を通じて健康な心と体を保つために、一人ひとりが考えたり表現したりすることを大切にしています。

もっと見る



INTERVIEW

在校生編

中杉には、多様な学びや刺激的な毎日に触れ、自分の「好き」や興味のあるものとことん打ち込む生徒がいっぱい。充実の学校生活について、聞いてみました。



授業でも部活でもみんなが意欲的 前向きな雰囲気が中杉の魅力

みんなが真面目で意欲的なところに居心地の良さを感じています。グループワークをすれば時間を忘れるくらい議論が白熱、休み時間に授業や課題の分からないところを教え合ったり、今期の課題図書の感想をお互いに話したりできて、中学生の時よりも勉強が楽しくなりました。所属しているダンス部の練習中も、常にいろいろな意見が飛び交って、それが良い作品づくりに繋がっています。仲間とともに成長していることを実感できるのが中杉の魅力です。

2年 萩生田有美さん



挑戦の日々のなかで 出会えた一生の友達

短い高校生活を充実させるために、さまざまなことに挑戦することが僕のテーマ。現在は模擬国連、生徒総務会、緑苑祭(文化祭)の実行委員に参加しています。特に模擬国連は各国の大使になりきって、担当国を入念に調べ、国益を考慮した議案を作り上げる貴重な体験ができました。中杉には挑戦を叶えてくれる舞台がたくさん用意されています。また、各活動で同じ目標に向かって挑戦する仲間と出会えることも魅力です。

2年 眞弓怜さん



好きなことを調べたレポートが 杉並区のコンクールで受賞！

僕は歴史が好きなので「歴史探究プロジェクト」に所属しています。学校周辺の歴史や戦後の日本を調べるなかで、授業とは違う角度から考え方や見方を学ぶことができます。中杉の近くでゼロ戦のエンジンが製造されていたことを知り、プロジェクトチームで「戦時の杉並区の雰囲気をまとめたレポート」を作成・発表。杉並区のコンクールで受賞できました。このように、中杉には大学受験にとらわれない学習が待っています。

3年 林弥優さん



みんなで勝ち取った模擬裁判優勝！ 今後は後輩を引っ張る番

中学3年生の時に、中杉の先輩たちが参加していた模擬裁判を傍聴して「難しい裁判を生徒だけで作れるのか!」と衝撃を受けたことが入学のきっかけです。もちろん、入学後すぐに模擬裁判へ参加。検察と弁護に分かれ、供述の食い違いから事実を洗い出したり、論告や弁論を書いたり、貴重な体験ができています。直近の大会では、法曹関係の方にご指導いただき、仲間と力を合わせて優勝することができました。次は後輩と協力して連覇を目指します。

2年 武田真凜さん



簿記の学習と楽曲制作 「好き」に飛び込める環境

僕が入学して興味を持ったのは簿記。お金に関する実用的な学びの面白さが新鮮でした。中央大学の経理研究所が主催する簿記講座を受講し、2年生で日商簿記2級に合格!簿記は将来役立つのもっと学んでいきたいと思っています。また、所属する音楽部では仲間とバンドを組み、メンバーと演奏や作詞作曲に打ち込んでいます。最近ではオリジナル楽曲のMV制作も始めました。自分達の表現を追求する時間がとても有意義です。

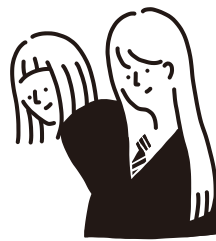
3年 大波広洋さん



INTERVIEW

卒業生編

中杉で過ごした3年間で知識や経験を培い、夢を見つけて大学へと進学していった先輩たち。
中杉で打ち込んだこと、学んだこと、将来の夢などを聞いてみました。



司法試験に向けて勉強に励む日々 この学校での学びが、私の支えに

高校生活は、勉強と野球部の練習に全力で打ち込んだ3年間でした。テストと大会が重なる時期は大変でしたが、隙間時間を活用して勉強するなど、どちらも妥協することなく取り組めたことが自信になっています。将来の夢は弁護士。大学では司法試験合格に向けて忙しい毎日を送っていますが、中杉で学んだ時間の使い方が役立っています。中央大学には法曹を目指す学生が多くいます。彼らに負けないよう、取り組んでいきたいと思います。

中央大学 法学部法律学科3年
倉田孝太郎さん



高大一貫校だからこそ作れた 縦のつながりが私を支えている

中杉は先輩や先生とのつながりが強い学校です。大学では子どもの学習支援をするボランティアに携わっていますが、高校の先輩も所属していて、今でも協力しながら運営しています。中杉生と合同のイベントを企画した際には、高校時代に築いた先生との深いつながりによってスムーズに連携できました。高校時代は学業とバレー部のハードな練習、模擬裁判の3つを同時にこなした経験もあり、そのとき培った自信や時間管理が今に活かしています。

中央大学 文学部人文社会学科国文学専攻3年
工藤千愛さん



高校時代に経験したことが 他大学の受験にも活けると実感

高校1年生のとき、文化祭で入場門を制作しました。前例にとらわれずに、門のデザイン、設計、材料の選定から実際の制作を担当。その時に味わった達成感が建築に興味を持ったきっかけです。私は他大学の受験を選びましたが、中央大学に内部進学できることが安心感につながり、挑戦することができました。卒論で学んだ文章の書き方が大学のレポートにも役立っているのも、高校時代の経験が今につながっている実感があります。

早稲田大学 創造理工学部建築学科2年
富岡千哉子さん

受験にとらわれない7年の学習で 答えのない問いに挑む力を養う

高校時代にカンボジアを訪れる研修に参加し、途上国が抱える貧困や環境の問題に直面しました。事後学習では、どうやってそうした課題を解決するのかを検討し、世の中には答えのない問いがたくさんあることを思い知りました。大学入学後は「中大スポーツ」新聞部に所属し、さまざまな運動部を取材、記事の執筆や紙面の編集に明け暮れる日々。どうしたら新聞・出版業界が活性化するのか、これからも答えを探し続けようと思います。

中央大学 文学部人文社会学科社会学専攻4年
辻市雄大さん



SCHOOL EVENT
年間行事

年間を通じて、さまざまな行事がある中杉。中央大学での体育祭や公開講座など、
附属校ならではの行事も。その刺激的な毎日が、かけがえのない一生の思い出となるでしょう。

もっと見る



4APR.

- 入学式
- 始業式・クラブ紹介
- 実力テスト(2・3年)
- オリエンテーション合宿(1年生)
- 救急救命講習

5MAY.

- 球技大会
- ケンブリッジ英検(3年)
- 一斉テスト
- 防災訓練

6JUN.

- 公開授業
- 学部選択相談会(法・総政・国経)
- ようこそ卒業生

7JUL.

- 期末試験
- 学部選択相談会(商・経・文・理)
- 芸術鑑賞教室
- 終業式
- 海外研修(カンボジア・オーストラリア)
- 国内研修(屋久島・礼文島)

8AUG.

- 中央大学オープンキャンパス
- 学部選択相談会(国情)

9SEP.

- 始業式
- 実力テスト(1・2年)
- 緑苑祭

10OCT.

- 三者面談
- 一斉テスト
- 防災訓練
- ケンブリッジ英検(1年)

11NOV.

- 体育祭
- 生徒会長・役員選挙
- 公開授業

12DEC.

- 期末試験
- 終業式
- 中央大学内部推薦決定(3年)

1JAN.

- 始業式
- 研修旅行(2年)
- フィールドワーク(1年)
- 中央大学附属4校英語スピーチコンテスト

2FEB.

- 音楽祭
- 中央大学アクセスプログラム
- イギリス・オックスフォード研修
- PBL研究発表会
- 中央大学附属学校研究発表会

3MAR.

- 学年末試験
- 卒業式
- 終業式



CLUB ACTIVITIES
クラブ活動

「好き」や「楽しい」を追求する、中杉のクラブ活動。受験にとらわれないことがないため、
3年生も参加可能。3年間を通して、思いっきり全力投球できる居場所を探してみてください。



- 運動部

 - ボート部
 - 卓球部
 - 女子バレーボール部
 - 水泳部
 - 女子バスケットボール部
 - 男子バレーボール部
 - 男子バスケットボール部
 - 陸上競技部
 - サッカー部
 - 野球部
 - 男子テニス部
 - 女子テニス部
 - ダンス部
 - ソフトテニス部
 - バドミントン部
 - 柔道部
 - 剣道部
- 文化部

 - 音楽部
 - COOKING部
 - 美術部
 - 茶道部
 - 吹奏楽部
 - 華道部
 - 漫画研究部
 - 物理部
- 同好会

 - 演劇同好会
 - 落語研究会
 - 書道同好会
 - 思考ゲーム研究会
 - ESS同好会
 - 合唱同好会
 - 生物同好会

TIME TABLE
中杉生の日

平日はホームルールの後の朝学習・朝テストから始まり、6限まで。
土曜日は、1・2限の必修授業の後に3・4限と選択式の授業を実施。規則正しい毎日が、学ぶ意欲を高めていきます。



TIME TABLE	月曜日から金曜日までのタイムテーブル	TIME TABLE	土曜日のタイムテーブル
8:40	ホームルーム & 授業準備 登校後最初の10分間は、課題学習や小テストのための時間。1日の授業に向けて頭の準備をします。	8:40	必修授業 1限～2限 土曜日の朝は、必修授業からスタート。2コマ目は総合探究の時間となります。
9:00	授業 1限～4限 中杉の授業は、1コマ50分。授業の合間にある10分ずつの中休みを挟んで、午前中の授業は4限あります。	10:30	ホームルーム 土曜日は、2限の授業が終わった後に、ホームルールの場を設けています。
12:50	昼休み 待ちに待った昼食の時間！食堂には、麺類や定食など、心も食欲も満たすランチメニューが充実しています。	10:50	土曜講座 3限～4限 土曜日の3・4限は、選択式の教養の時間。芸術、文化、研修準備、語学など多彩なプログラムから選べます。
13:35	授業 5限～6限 昼休みで気分をリフレッシュし、午後の授業がスタート。最後まで集中して頑張りましょう。※水曜日は5限まで	13:00	部活動 土曜講座の後は、昼食を経てクラブ活動がスタート！生徒たちは今日も元気に練習に励んでいます。※土日の活動は最大3.5時間
15:25	ホームルーム & クラブ活動 ホームルームやクラブ活動も、学校生活においての大切な時間。一生懸命取り組みましょう。	18:30	最終下校時間
18:30	最終下校時間		



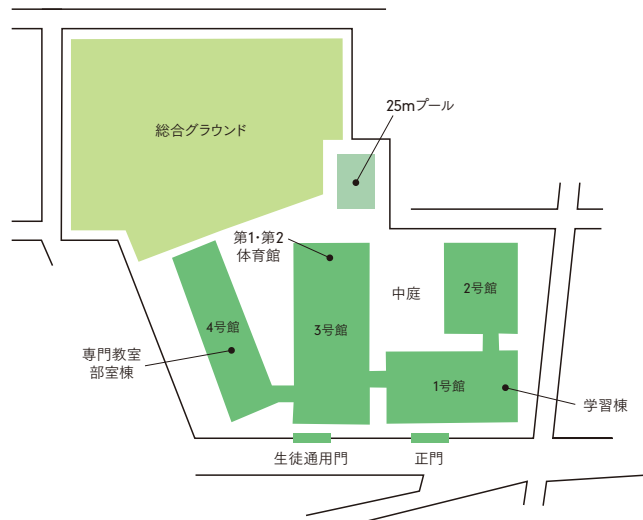


CAMPUS NAVI

施設・設備

学ぶ姿勢を育み、一人ひとりが充実した学校生活を送るためのサポートの場となるよう設計された学校内。生徒が心地よく、快適に、楽しく過ごせる環境を用意しています。

- | | |
|--------------|---------------|
| 01 総合グラウンド | 08 文学碑(正面玄関) |
| 02 正面玄関 | 09 PC教室 |
| 03 ホームルーム教室 | 10 第1体育館 |
| 04 食堂 | 11 第2体育館 |
| 05 トレーニングルーム | 12 テミス像(正面玄関) |
| 06 学習室 | 13 図書室 |
| 07 中庭 | 14 視聴覚室 |



中央大学杉並高等学校校長
大田 美和

未知のことを学び、未知のことに挑戦し、
想像もしなかった出会いを経て、
持続可能な社会の創り手へ。

本校は、2022年4月から新しいカリキュラムをスタートしました。それは本校で3年間学んだ人たちが、その後「持続可能な社会の創り手」として、主体的にこの世の中を旅して進むためのカリキュラムです。

みなさんが暮らすこの社会には、一刻も早く解決が求められる大小さまざまな問題が存在します。貧困、紛争、人権侵害…どのような問題であっても今現在の当事者だけが解決すれば良いわけではなく、半永久的に同じような問題が生じないよう、社会の仕組みを変えていく必要があります。

課題を解決する力は、未知のことを学び、未知のことに挑戦し、想像もしなかった体験をすることで養われていくものです。「C.S. JOURNEY」※と名付けた総合探究の時間をはじめとして、各教科の授業や課外活動などの学びの機会は、〈準備 Preparation〉～〈参画 Participation〉～〈自立 Independence〉として段階づけられています。まずは準備を整え、チームやプロジェクトに参画し、そして自立した旅人として社会に働きかけていってください。

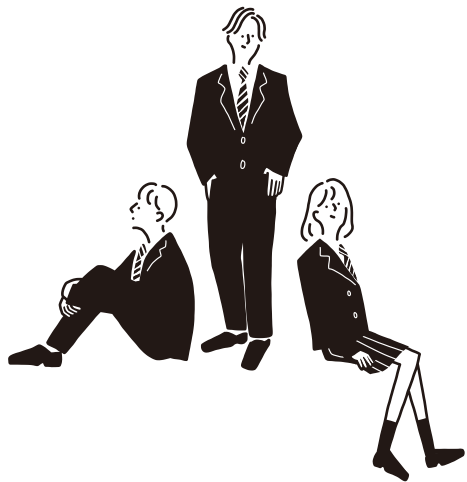
自分がこの世の中を変えられるかもしれないという予感、テストで100点をとることや受験に合格すること以上の「やりがい」をあなたにもたらししてくれるはずです。

※「C.S.」には“Chuo Univ.Suginami Highschool”と“Creative & Self-motivated”のニュアンスが込められています。

建学の精神

「真」… 真理を探究しようとする知性
「善」… より善きものを探求しようとする理性
「美」… 美しさを探究しようとする感性

中杉の建学の精神は、
初代校長である鈴木俊が唱えた「真善美」です。
これは、中央大学の学風である「質実剛健」と「家族的情味」を
分かりやすく紐解いたものであり、真の学力を養い、正義と社会性を育み、
人間として豊かな生き方を求める願いを込めています。



JR中央線・東京メトロ丸ノ内線[荻窪]駅からバスをご利用の場合

北口／西武バス(8分)

バス停⑥ 荻14 [石神井公園駅]行 ⇒ [総合荻窪病院前]下車 1分

バス停⑦ 荻15 [長久保]行 ⇒ [総合荻窪病院前]下車 1分

荻18 [上井草保健センター循環] ⇒ [総合荻窪病院前]下車 1分

JR中央線 [西荻窪]駅からバスをご利用の場合

北口／関東バス(8分)

バス停④ 西50 [井荻駅]行 ⇒ [今川二丁目]下車 3分

西武池袋線 [石神井公園]駅からバスをご利用の場合

南口／西武バス(20分)

バス停⑤ 荻14 [荻窪駅]行 ⇒ [中央大学杉並高校前]下車すぐ

徒歩の場合

西武新宿線 [上井草]駅より徒歩12分

JR中央線 [荻窪]駅 北口より徒歩25分

JR中央線 [西荻窪]駅 北口より徒歩20分



※駐車場はございません。ご来校の際は徒歩または公共交通機関をご利用ください。

※校内を見学される方は上履きをご用意ください。



中央大学杉並高等学校

〒167-0035 東京都杉並区今川 2-7-1

TEL 03-3390-3175 URL www.chusugi.jp



CHUSUGI HP

